

令和6年度 P T A研修視察 報告

- 1 日 時
- | | |
|-------------------|-------------|
| 1日目：令和6年10月15日（火） | 10：00～10：50 |
| 2日目：令和6年10月18日（金） | 13：00～14：50 |
| 3日目：令和6年10月24日（木） | 13：00～13：30 |
| 4日目：令和6年10月31日（木） | 13：00～13：50 |

2 研修場所

- ・障害福祉サービス事業所 ひざし工房（生活介護・就労継続支援 B 型）

所在地：仲多度郡多度津町堀江2丁目 6-43

電話：0877-85-6451

- ・社会福祉法人 瀬戸福祉会 府中オリーブ園（就労継続支援 B 型）

所在地：坂出市府中町 6601-2

電話：0877-85-8960

- ・社会福祉法人 瀬戸福祉会 瀬戸療護園（生活介護）

所在地：坂出市府中町 5001-3

電話：0877-48-2940

- ・障害福祉サービス事業所 善通寺希望の家（生活介護）

所在地：善通寺市与北町 1332

電話：0877-63-3457

- ・NPO法人 ぷちふらわぁ倶楽部（生活介護・就労継続支援 B 型）

所在地：観音寺市茂西町1丁目 6-1

電話：0875-82-6111

3 目 的

障害福祉サービス事業所を見学し、設備や利用者の方々の様子を知ることにより、子どもたちの生活や卒業後の進路に見通しをもつための一助とする。また、学部を超えて一緒に研修するなかで、会員相互の親睦を図る。

4 参 加 者

本校の保護者 13人 教職員 3人

5 日程 及び 内容

（1）令和6年10月15日（火）

◎10：00～10：50「ひざし工房」見学

就労継続支援 B 型と生活介護の事業所として、平成27年に開設。
「どこよりもあたたかくたのしい場所に！」「社会の中で一人ひとりが大切にされ育ちあう！」「だれもが生産者になれる！」を理念として、障害福祉サービスを行っている。

袋詰め、箱詰め、除草、ひざし織りなど、一人一人に合った作業を提供している。運動会、遠足などの行事にも力を入れている。

送迎可能。昼食はお弁当を350円で提供。



(2) 令和6年10月18日(金)

◎13:00～13:45「府中オリーブ園」見学

就労継続支援B型事業所として、利用者の自立と社会経済活動の参加を促進するために、通所による就労や生産活動の機会を提供するとともに一般就労に必要な知識、能力が高まった方に、一般就労等への移行に向けて支援している。

施設内ではタイツやカードの袋詰め、シール貼りなどの軽作業を、施設外では農作業全般（オリーブの収穫や選別、野菜や花の栽培、草抜きなど）を行っている。心穏やかに充実した毎日を過ごせるよう、四季折々の行事や外出も計画している。

送迎可能。お弁当の注文可。



◎14:00～14:50「瀬戸療護園」見学

生活介護の事業所として、家庭的な雰囲気を大切にしながら、一人ひとりの暮らしをサポートしている。四季折々の食材で楽しみのある食事を提供。居室は過ごしやすい、ゆったりとした空間で、介護リフト、機械浴など、充実した設備で安全で安楽な生活をサポート。カジノ、カラオケ、ボッチャ、ケーキ作りなど、充実した活動とリハビリで、日中を楽しく支援している。送迎可能。

(3) 令和6年10月24日(木)

◎13:00～13:30「希望の家」見学

生活介護の事業所として自分のやりたいことや頑張りたいことを大切にして、アート活動や軽作業、さをり織りやレクリエーションなどをして日中を楽しく過ごしている。アート作品の展示なども積極的に行っている。給食あり。

食事は一緒に楽しむことをモットーにしている。送迎可能。



(4) 令和6年10月31日(木)

◎13:00～13:50「ぷちふらわぁ」見学

小規模作業所として平成18年に開所。平成24年に多機能型事業所（就労継続支援B型・生活介護）へ移行。「人権を守る」「生活を守る」「生きがいをづくり」を理念としている。

焼き菓子の製造販売中心に、軽作業、手芸作品制作販売、自動販売機の管理運営受託、リサイクル活動などを行っている。手話教室や、季節の行事、外出活動にも力を入れている。



●感想（アンケートより）

◎研修内容について

<府中オリーブ園>

- ・オリーブ園の見学、作業所の見学、説明を聞いて質問に職員の方に答えてもらえた。

<希望の家>

- ・生活介護事業の内容について詳しく知ることができた。
- ・食事についてや日中の過ごし方、リハビリに力を入れていることが分かりよかった。
- ・事業所内を見学でき、職員の方から具体的な利用時の話も伺うことができ、進路選択の参考になった。
- ・気になっていたことは聞くことができた。実際に利用されている方の様子を見ることができ、良かった。
- ・看護師がいること、利用時間が9:00～17:00と長いことがとてもありがたく感じた。
- ・送迎の地域が限られていることが少し残念だった。

◎次年度の研修先の希望

- ・もし可能であれば、A型作業所（できれば中讃）の見学をしたい。
- ・障害者雇用で働いている事業所で見学可能なところがあれば、見てみたい。話だけでも聞きたい。
- ・自宅から少し遠くなってしまうので悩む。今回参加できなかった瀬戸療護園も見学してみたい。
- ・生活介護に力を入れているところがあれば、参加しやすい。

◎研修で改善してほしいこと

- ・「本当なら全部行きたい！」希望があるが、それぞれの日程が近いため、参加することが厳しい。それに加え、子供の状態で急遽参加できないこともあり、残念だった。期間を2ヵ月くらい幅があるとありがたい。

本校では、例年10～11月に、PTA研修視察を実施しています。見学してみたい事業所や機関について、気軽にPTA役員さんや担任の先生に希望をお伝えください。できるだけ皆さんの希望に沿った訪問先や、視察の形態を考えていき、より良い普段の生活や将来の生活を考える契機にできればと思っています。来年度以降も、現地集合・現地解散の形で計画していきますので、是非ご参加ください。

なお、今回見学させてくださった、どの事業所様も、個別での見学を随時受け付けているようですので、興味のある方は、進路指導部にご相談ください。